



第 108 号

東稲ニュース

早稲田大学校友会東久留米稲門会

令和元年 9月10日発行
 発行責任者 高橋 哲男
 編集責任者 小山田朋樹
 E-mail:bente-takahashi@jcom.home.ne.jp
 http://higashikurume-toumonkai.com/
 事務局 大矢 真弘 Tel042-475-8532

「秋の懇親会」 10月13日(日)開催!

東久留米稲門会の3大イベント(1月の新年会、4月の定時総会、10月の秋の旨いもの会)の一つ「秋の旨いもの会」の名前を「秋の懇親会」に改めて、より多くの会員、また市内在住の若手校友、当会に未だ未加入の校友の皆様にお集まりいただき、親睦を深めて頂く催しとして、来る10月13日(日)に下記の通り開催いたします。

日頃中々活動に参加できない会員や、地域稲門会に入るきっかけの無かった校友の皆さんも、気楽に参加し、この会で新しい知人や友人を見つけては如何ですか。大いに食べ、大いに飲み、校歌を歌うもよし、語り合うもよし、青春時代に戻って大いに楽しみましょう。アトラクションとして、マジックショーも予定しており、愉快的ひと時をご一緒にしませんか?

尚、この機会に東久留米市在住で未入会の校友の皆さんに、東久留米稲門会の活動と、その楽しさを知って頂くために、今回は無料ご招待を致します。気楽にお出かけ下さい。

日時: 10月13日(日曜日) 14時開会

会場: 成美教育文化会館 3階 大研修室

会費: 3,000円 (同伴者は1,000円)

*市内在住で未入会の校友の皆様は無料ご招待

*参加の方は同封の葉書を返信下さい。

(参加しない方は葉書を出す必要はありません)



会の告知板

【部会予定】

9月22日(日)	囲碁部会「第19回稲穂会囲碁大会」	10:30	初台囲碁倶楽部
9月26日(木)	映画鑑賞会 第65回『冒険者たち』	14:00	成美教育文化会館
10月5日(土)	太極拳部会18周年懇親会	12:00	成美教育文化会館
10月6日(日)	第3回役員会	16:00	生涯学習センター
10月13日(日)	秋の懇親会<旧「秋の旨いもの会」>	14:00	成美教育文化会館
10月18日(金)	ゴルフ部会 秋の東久留米稲門会コンペ		<熊谷ゴルフクラブ>
10月21日(月)	ウォーキング&山歩き「西吾野から関八州見晴台ハイキング」	08:00	東久留米駅改札口
10月25日(金)~27日(日)	書道部会 第10回書道部作品展		<成美教育文化会館>
11月2日(土)	野球早慶戦観戦部会	10:25	東久留米駅改札口
11月10日(日)	ラグビー観戦部会 対帝京大戦	14:00	秩父宮ラグビー場
11月22日(金)	ゴルフ部会 三田会合同コンペ		<飯能グリーンカントリークラブ>
11月23日(土)	ラグビー観戦部会 対慶応大戦	14:00	秩父宮ラグビー場
11月23日(土)~24日(日)	囲碁部会合宿		<秩父 越後屋旅館>
11月28日(木)	映画鑑賞会 第66回『死刑台のエレベーター』	14:00	成美教育文化会館
12月1日(日)	ラグビー観戦部会 対明治大戦	14:00	秩父宮ラグビー場



【大学・校友会関係】

9月28日(土)	秋季代議員会	16:00	早大大隈講堂
10月2日(水)	稲門祭実行委員会	18:30	早大井深記念講堂
10月12日(土)	小平稲門会総会	11:00	ルネ小平
10月20日(日)	稲門祭・ホームカミングデー	<早大キャンパス>	
11月10日(日)	校友会三多摩支部大会	14:00	青梅市福祉センター

<各部会定例活動一覧>

部会	9月				10月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性カーク	19	木	10:00~	中央町地区センター	10	木	10:00~	中央町地区センター
書道	8	日	13:00~	スペース105	14	月	13:00~	生涯学習センター
俳句	15	日	13:00~	生涯学習センター	20	日	13:00~	東久留米商工会館
囲碁	22	日	13:00~	成美教育文化会館	27	日	13:00~	成美教育文化会館
太極拳	7	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	5	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	14	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	19	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	28	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	26	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター

会の報告

◎役員会報告 2019年度第2回役員会が8月4日(日)16:00~中央町地区センターにて開催された。
 <議事録概要>

高橋会長より、開会の挨拶の後、以下のような報告等があった。

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係

(1) 早大商議員会	7/6 (土)	早稲田アリーナ	高橋・安次峰
(2) 三多摩会長会	8/18 (日)	青梅市福祉センター	高橋・山口・大矢
(3) 早大代議員会	9/28 (土)	大隈講堂	山口・小山田
(4) 稲門祭実行委員会	10/2 (水)	井深ホール	中村・吉田
(5) 小平稲門会	10/12 (土)	ルネ小平	高橋・大矢
(6) 稲門祭	10/20 (日)	早稲田大学	
(7) 三多摩支部大会	11/10 (日)	青梅市福祉センター	高橋・小山田 他
(8) 東村山稲門会	11月下旬	サンパルネ・コンベンションセンター	



2. 秋の懇親会 <旧 秋の旨いもの会>

- (1) 「成美教育文化会館」3階大研修室 (2) 実施日程: 10月13日(日)14:00
- (3) 案内対象先: 会員並びに20代から70代の校友にも案内する。
- (4) 実行委員 委員長: 小野副会長、 委員: 吉田清郎氏、有賀千歳氏と執行部とする。
- (5) 実行委員打合せ会: 8月21日(水)18:00 市役所ホールにて

3. 会費納入状況等

- (1) 7月末現在で136名入金・・・408,000円(予算計画より19名不足)
- (2) 新規会員 佐藤真理人氏(柳窪在住)

4. 広報関係

- (1) ホームページ (2) 東稲ニューズ記事の募集、印刷日時等 原稿締切: 8月25日(木)
- 印刷日: 9月7日(土)17:30 生涯学習センター 印刷室・学習室3

5. 組織強化補助金 20 万円の申請について

- (1) 稲門祭記念品購入の目標は達成済み
- (2) 稲門祭へふるさと賞の寄付：柳久保かりんとう 40 袋・10 月初旬に送る
- (3) 体育関係部への寄付 5 万円：今年度は体操部に寄付をし、今後 サッカー部 → ボクシング部 の予定。
- (4) 若手校友の招待：秋の懇親会へ、9 月のポストマンで案内

6. 今後の行事予定 (1) 今後の役員会：10/6(日)・12/1(日)・2/2(日)・4/5(日)

- (2) 忘年会(役員・部会長)は、12/1(日)18:00 より 「寿美吉」(東横イン裏の蕎麦屋)
- (3) 新年会は、1/19(日)14:00 より成美教育文化会館 3 階大研修室
- (4) 次年度総会は、2020 年 4 月 18 日(土) 成美教育文化会館

7. その他

- (1) 大学校友会に秋の懇親会用宛名シール(20 代～70 代)依頼済み。
- (2) 地域社会との共生について：今後様々な方策を検討していく。
- (3) 次年度総会 講演会の講演者は次回役員会で検討する。
 - ・次回役員会：2019 年 10 月 6 日(日)16 時より、生涯学習センターの予定



◎2019 年商議員会

7 月 6 日(土)午後 2 時から商議員会が早稲田アリーナで開催され、当会からは、高橋会長、安次峰前会長が出席した。概要について

亀井商議員会長より、開会の挨拶は、早稲田アリーナの完成、大隈講堂の改修、世界で輝く早稲田への商議員会としての支援、2020 年 5 月に商議員の改選等。

田中総長からは 2018 年 11 月 5 日就任後、世界で輝く早稲田への取組のなかで教育環境の整備や、優秀な教員の採用等にふれた。

宮島常任理事より大学財務報告

経常収支は 52 億円 (教育活動収支 24 億円、教育活動外収支 28 億円) 前年比 2 億円増

学生・生徒数：(2018. 5. 1 現在) 52, 432 人 914 人減 教職員数：(2018. 5. 1 現在) 6, 693 人 80 人増

須賀副総長より、「早稲田大学の入試改革とそのビジョン」について学事報告

齋藤理事より早稲田アリーナ募金のお祝い等

今回は、大隈講堂が改修の為、早稲田アリーナで商議員会が開催されたが、非常に音響が悪く、聞きにくい状況であった。稲門祭までには改善を要すると思う。 高橋 哲男 記

◎2019 東京三多摩支部会長会

8 月 18 日(日)午後 3 時から青梅市の青梅福祉センターにおいて開催された。当会からは、高橋会長、大矢事務局長、山口事務局次長が出席、2018 年度事業報告及び収支決算・監査報告、2019 年度支部役員選出、2019 年度事業計画並びに予算、2020 年度主幹稲門会(東久留米、東村山、清瀬)が決議され、2019 年度東京三多摩支部大会は、11 月 10 日(日)14 時より青梅福祉センターにて開催することになった。

これにより当会が 2020 年度主幹稲門会に確定した。予算については、東京三多摩支部大会の会費がこれまでの 5, 000 円から 7, 000 円になることに質問が集中した。また、支部長任期について現行の 1 年から、全国支部長の任期がほとんど 4 年なので 4 年制の提案があり、時間を超過し議論をしたが、4 年制へ移行するには時間をかけるべきとの意見が多く、今後に持越し、まず幹事長・事務局長連絡会議での検討することとなった。また、個人として、東京三多摩支部の財務状況・資金収支状況より、東京三多摩支部支部長の各稲門会総会への参加自粛と新しい支部の財源として追加会費を提案した。 高橋 哲男 記





部会報告

<ウォーキング&山歩き部会>

第73回 ウォーキング (R1.7.8) 入谷の朝顔市、谷中霊園、谷中銀座等 活動報告

「今年は夏が来ないのでは！」の心配がかすめる梅雨の晴れ間、総勢20名(男12名、女8名)で、入谷朝顔市を訪れた。今年で71年目を迎えるという入谷朝顔市は、鶯谷駅に近い入谷鬼子母神(真源寺)を中心として、言問通りに60軒の朝顔業者と80軒の屋台(縁日)が並び、毎年約40万人もの人が集まるという。曜日に関わらず、毎年7月6日～8日の3日間開催される第3日目の9時過ぎに訪れたせいか、朝顔の花は盛りを過ぎた風情を否めなかったのが残念だった。江戸時代後期から真源寺境内で、朝顔栽培農家が自慢の品を披露したことが始まりという伝統の祭りも、大正に入ると世情が怪しくなり、植木屋も廃業し入谷から一度朝顔の姿が消えたという。そして戦後になり、すさんだ世の中を少しでも明るくしようと地元有志の方々により復活されて今日に至る「入谷朝顔市」の一端には触れることが出来た。歴史はさて置き、小鉢500円からという触れ込みであったが、2,000円の鉢しか売られておらず、家庭で楽しむには手を出しがたい、庶民の台所からは遠ざかった朝顔市という感じがしたのが心に残った。



福祿寿

入谷鬼子母神(真源寺)は、雑司ヶ谷の鬼子母神、千葉・下総中山の鬼子母神(法華経寺)と並び「江戸三大鬼子母神」に数えられている。「恐れ入谷の鬼子母神。びっくり下谷の広徳寺。そうで有馬の水天宮」というのは江戸っ子の洒落で、入谷は山手線鶯谷界隈の地名。恐れ入るということを洒落で、入谷の真源寺に祀られる鬼子母神を掛けたセンスに脱帽。

朝顔市の後、鶯谷駅から山手線の内側を日暮里に向かって歩き、寛永寺の根本中堂に詣でた。そこから谷中霊園に入り、徳川慶喜の墓所を始め、既に歴史となった政財界や芸術界の著名人の墓の脇を通り、日暮里駅に至る。ここでウォーキングを終える方々と別れ、「夕焼けだんだん」で知られる谷中銀座商店街に向かい、折から昼食時でもあり、自由行動とした。狭い通りの両側に様々な店が立ち並ぶ中、平日にも拘わらず、観光客が行きかい、外国人も目立っていた。自由行動の目的は、食べ歩き、飲み歩きを楽しむことであったが、お歳を経ているご参加の方々は、そのような行儀の悪いことはお好きでなかったようで、ほぼ全員が、三々五々、食堂、レストランでの昼食を選ばれたようである。

この後数人がウォーキングを終了、残った方々で、1,900余年前に日本武尊(やまとたける)が創建したという古社、根津神社に詣でた。皐月の躑躅(つつじ)の時期には人が溢れかえっていた境内も静けさを取り戻しており、鮮やかな朱塗りの本殿に向かい祈っていた人の姿が印象的であった。さて、花より団子、門前からほど近い「根津のたい焼き」で知られる店に、皆で並んでたい焼きを愛でたのは、言い得て妙ということか。帰路の途中、池袋で、昼間から飲める店を探して打ち上げを行った。



都心とは思えない静寂の中の大仏様

お詫び：パソコンが壊れた為に、ウォーキングの写真を失ったことを、ご容赦下さい。

追：8月19日に開催を検討していた、清瀬ひまわりフェスティバルへのウォーキングは、酷暑を考慮し、中止と致しました。

東海 俊孝 記

<書道部会>

暑気払い 7月14日(日)

7月14日(日)13:00から、「スペース105」で、書道部の暑気払いを行いました。10月に作品展をやるので、練習した作品を持ち寄り、武藤部会長にコメントをいただく。でも、目的は暑気払いなので、わくわくして出かけました。

ある、ある、ご馳走。お寿司にお菓子里、もちろん飲み物も。飲める人がほとんど。飲めない人はそれなりに、ノンアルコールビールを飲んで。

書道の作品についての話はもちろん、その他の楽しい会話もいっぱい！ 東海さん、川上さんも来ていただき、嬉しかったです。皆さん、他の部会にも顔を出すと歓迎されますよ。

ある程度、食べて飲んだ後に、武藤部長から、作品について話をいただきました。いつもとても参考になり、もっと練習しなくてはと思うのです。最後には、残った大福をいただき、感謝！、感謝！大福が大好きなので。あたたかい気持ちになった半日でした。

前川 初子 記



武藤先生を囲んで 暑気払いに集合の部員一同

<俳句部会>

第228回 7月21日(日)

兼題：団扇 釣忍 席題：恋または愛

<高点句>

豆腐屋の午後の静けさ釣忍

片平るみ

児を寝せる母の団扇の止まりけり

川島知子

閉店の詫び状の上吊り忍

三浦洋子

縁台将棋次の手を待つ団扇風

橘優治

遠き日の恋よみがえる夏祭り

大久保泰司

<自選一句>

星祭り幼き恋を笹の葉に

比護喜一郎

目にさやか母の遺せし吊り忍

川俣信子

夕の路地団扇で道を教えられ

神田尚計

目を伏せて恋う人を待つ紅日傘

杉本達夫

「雨はイヤ」ママの相手は吊り忍

馬場清彦

恋わずらいそんな日もある夏の空

横田慧子

蚊帳の中団扇あおぎて風おくる

安宅武一

第229回 8月18日(日)

兼題：蝸 朝顔 席題：靴

<高点句>

蝸や立ち去り難き寺の門

川島知子

蝸のやんで影濃き木立かな

片平るみ

<自選一句>

朝顔の押し花残る日記帳

大久保泰司

朝顔を日除けとしたる街暮らし

杉本達夫

資料館靴ふくらむ終戦日

比護喜一郎

朝顔を数えて記する子の笑顔

三浦洋子

ひぐらしや今日また一日無為に果つ

川俣信子

朝顔に寝ぼけの散歩見送られ

神田尚計

秋立ちて旅情かきたつ靴かな

馬場清彦

かなかなや川原に一人釣りのこる

安宅武一

朝顔やひと休みするベンチ脇

橘優治

片平るみ 記

<カラオケ部会> 7月30日(火)

平年に比べ8日、昨年より30日遅い梅雨明け翌日の7月30日、15人の歌侍がいつもの「オンチッチ」に集結、まだ暑さに馴化していない中、若々しく元気溼刺な歌声が東久留米の夜空に響き渡りました。

例によって、「始球式」ならぬ「始唱式」は馬場先輩によって行われ、今回の曲目は、令和の地代に入って気分一新、「酔いどれて」に変わり、これをきっかけに、席の順にバトンが渡され、おのおのがたそれぞれ日頃研鑽を積んだ「のど」のご披露に及びました。ガソリンが入るほどにそれぞれ滑らかになり、盟友が奏でるメロディーを背に、ママお手製のディッシュに舌鼓をうちつつ、そこそこに歓談の輪が広がり、次第に夏の夜は更けていきました。

歌が3周したところで、「紺碧の空」に引き続き「早稲田大学校歌」の文字が画面に浮かび、渡辺さんのリードで、お互い肩を組みながら「紺碧の空仰ぐ日輪」、「心のふるさとわれらが母校」と声高らかに歌い上げ、そしてエールの交換、一旦中締め、それぞれ再会を約し三々五々帰途につきました。

ただ、半数以上の猛者が、マイクを離すことなく、時間の経つのを忘れ、日付の変わるまで、居残り残業に勤しんでいました。



やっと明けた梅雨に、夏の歌い初め

当日の参加者（敬称略、歌の順）と曲目次のとおり。

1. 馬場 清彦 ①酔いどれて ②東京 Hold Me Tight ③女の宿 ④他人船
 2. 安次嶺 暁 ①湯島の白梅 ②明治一代女 ③むらさき小唄
 3. 高橋 哲男 ①みだれ髪 ②秋止符 ③ここに幸あり
 4. 中村 敏明 ①トンボ ②遠くで汽笛を聞きながら ③ブルー・シャトウを君だけに
 5. 渡辺 真司 ①潮来笠 ②東京の灯よいつまでも ③港町・涙町・別れ町
 6. 長谷山勝美 ①花から花へと ②忘れてほしい ③博多の女
 7. 山口 健二 ①女のくやしき ②恋 ③女ですもの
 8. 平山 正徑 ①紅い花 ②紅とんぼ ③雨に濡れた慕情
 9. 後藤 秀作 ①涙から明日へ ②ふれあい ③泣かせて
 10. 東海 俊孝 ①すごい男の唄 ②酒と涙と男と女 ③人生劇場（アカペラ）
 11. 安藤 信雄 ①みちづれ ②雪の渡り鳥 ③踊り子
 12. 井坂 宏 ①シクラメンのかほり ②いい日旅立ち ③ろくでなし
 13. 帆角 信美 ①くちなしの花 ②矢切の渡し ③田原坂（アカペラ）
 14. 橘 優治 ①帰ってこいよ ②二人でお酒を
 15. 高柳 康夫 ①東京の屋根の下 ②夢の中へ ③涙をふいて
- 全 員 ①紺碧の空 ②早稲田大学校歌



高柳 康夫 記

<バドミントン部会> 暑気払い報告 8月13日(火)

東久留米西口駅前に魚料理の新しいレストラン・エデンが開店したという情報があり、いずれ試してみよう、という話題が数人の中で出ていました。運よく8月には特別練習日が夕方に設定されましたので、夕食を兼ねた暑気払いをバドミントン部の皆さんに諮ったところ、13日なら10名を超す見込みとなりました。



バドミントン練習後、駅前で暑気払い

料理や飲み物をどうするかでちょっと悩みましたが、最終的には、魚のコース料理に飲み放題を付けて、お店のメインルームを占有できる14名の盛況です。当部をご指導いただいている名コーチも参加いただきました。

トランプ籤で席を決め、午後7時に開始。近くに座った仲間同士でおしゃべりと食事を楽しみながら、8時半のラストオーダーを目指して、アルコールはハイピッチで消化されて行きました。

出来上がったころの記念写真はご覧の通りです。折しも猛暑のなか、大型台風10号も西の方に逸れ、楽しい暑気払いとなりました。

坂井 淑晃 記

新連載企画

・・・オリンピックこぼればなし・・・

「オリンピック2020東京大会」開幕まで1年を切りました。準備が着々と進んでいますが、半世紀前の「東京オリンピック」を応援したり、TV観戦したりした記憶を懐かしく思い出していらっしゃる方も多いと思います。そこで、編集委員会でこの旬な「オリンピック」についてのアレコレを「こぼればなし」として、来年の開催までの期間限定で連載することにいたしました。会員の皆様の思い出話や、知られざるオリンピックの裏話等を、多彩な形で連載していきます。どうかお楽しみに・・・

<近代オリンピックと古代オリンピック>

近代オリンピックの第一回は、1896年アテネで開催されました。1896年といえば明治29年。日本は1895年の日清戦争の勝利に沸き、その賠償金で八幡製鉄所を建てようかという頃です。もちろん、この第一回には日本は参加していません。この時の参加国は14。参加人数は241人でした。優勝者には銀メダル、準優勝者には、銅メダルが贈られていました。ちなみに、第一回から、前回のリオデジャネイロオリンピックまで、ギリシャ、フランス、オーストラリア、イギリス、スイスの五か国は、一度も途切



れることなく、参加しています。



近代オリンピックの前身ともいえる古代オリンピックは、1200 年間にわたり、293 回も開催されています。古代オリンピック第一回は、紀元前 776 年に開かれました。日本は弥生時代。やっとな稲作が定着する頃です。最後となる第 293 回の開催は 393 年です。日本では、先ごろ世界遺産になった大仙古墳に埋葬されているという、仁徳天皇が在位されていたころのことです。

来年の東京オリンピックは、第 32 回となりますが、いつまでもオリンピックが開かれる平和な世界であって欲しいものです。

片平 るみ 記

<チャスラフスカ>

1964 年の東京オリンピック当時、都立青山高校に通っていました。青山高校は、その立地条件から、校庭がオリンピック関係者の駐車場として使用されることになりました。その間、授業は通常通りにありましたが、頃合いを見計らっては、東京体育館に行き、体操の花と言われたチャスラフスカを垣間見た事が印象的でした。ベラの美しい姿態、妖艶なボディに我が心臓は、早鐘を打つばかりでした。これが私の東京オリンピックです。

渡辺 真司 談



<記憶にございません・・・>

当時は、都立武蔵高校の二年生でした。学校から引率され、マラソンの応援に出掛け、折り返し地点付近の調布市飛田給に陣取りました。しかし、マラソンランナーたちは、あまりに速く、あっという間に目の前を通り過ぎて行きました。アベベも君原も円谷も、見たのですが、今となっては全く記憶にございません・・・なんせ半世紀以上昔の話ですから。

別処 尚志 談

<選手村でアルバイト>

私はその頃まだ 19 歳で、早稲田のホテル研究会にはいっていました。その伝手で、オリンピックのソ連選手村のレストランでのアルバイトの話が飛び込んで来たのです。アルバイトと言っても、受付に座っているだけ。おまけにレストランの食事は食べ放題で、アルバイトが済んでみたら、体重が増えているほどです。何人かのメダリストにも会えましたし、イタリア人の、女性に対する親切さを身に染みて感じた日々でもありました。

河村 洋子 談

※オリンピックに関して、何かエピソードをお持ちの方は、是非編集委員までご連絡ください。

部会だより

<映画鑑賞会> 第 65 回 9 月 26 日(木) 14 時～ 於：成美教育文化会館

『冒険者たち』 Les Aventuriers

(1967 年 仏 112 分) 【再掲載】

監督：ロベール・アンリコ

出演：アラン・ドロン、リノ・ヴァンチュラ、ジョアンナ・シムカス

音楽：フランソワ・ド・ルーベ

冒険と、性別・年代を越えた熱い友情と信頼、そして海などバラエティに富んだ舞台が印象的な作品。『明日に向かって撃て 1969』『無宿 1974』等に後々まで影響を与えた。曲芸パイロットのアラン・ドロン、レーシングカー開発に熱中するリノ・ヴァンチュラ、新進芸術家のジョアンナ・シムカス。演技、風景・音楽が見事にマッチして

内容も小粋である。女と男二人の出逢い、それぞれの挫折、海での宝探し、女性の牧歌的で貧しい故郷、終盤廃墟の要塞での銃撃戦と起承転結もしっかりしており、フランス映画特有の芸術性の高さが感じられ、楽しめると同時に、深い感動を味わえる映画の金字塔である。

映画鑑賞会 記



<ウォーキング & 山歩き部会>

(第75回) 西吾野から関八州見晴台ハイキング (登山レベル: 初心者中級、総距離 11 km)

日時: 10月21日(月) 8時:00分 東久留米駅改札口集合 *雨天の場合中止

※詳細はメールでご案内します。ホームページにも掲載予定。

※(第76回)を検討中

日時: 11月の月曜日(11 or 18 or 25)

候補: 紅葉の奥多摩 or 深大寺植物園での菊、バラ鑑賞



<書道部会> 第10回 東久留米稲門会書道部作品展

2年に一度の書道部員による作品展が下記の日時、会場にて開催されます。書の初心者から、上級者まで様々なメンバーの作品が一度に観れる展覧会です。この機会に是非、気軽に足を運びご覧頂ければ幸いです。

日時: 10月25日(金)から10月27日(日)まで (開場 10時~17時)

会場: 成美教育文化会館 1階 ギャラリー

当書道部会は和気あいあいの部会ですが、書の基本を大切にしながら自分の好きな書を書いて楽しんでいる部会です。その基本は人生のすべてに通ずる

「守・破・離」(しゅ・は・り)の精神です。つまり、

「守」は先輩の教えを忠実に守り、聞き、模倣する。

「破」は先輩の教えを守るだけでなく自分の考えや工夫を試みる。

「離」は自分自身の型を作り技術を磨く、

という事ですが、決して基本を忘れてはならないことです。この「守・破・離」の精神で自分の座右の銘等書いてみませんか?! 優しく、分かりやすく手本を書きますよ!! 因みに私の座右の銘は「守・破・離」です。

武藤 豊(号: 豊翠)



<野球早慶戦観戦部会> 11月2日(土)

秋季6大学リーグ戦は、9月14日(土)開幕です。早慶戦は11月2日(土)・3日(日)の予定で、今回は2日(土)の試合を観戦する事に致します。春シーズンの観戦には7名が参加して勝利しました。高橋会長観戦の不敗神話が續いています。秋の一日神宮球場で校歌・応援歌を歌って楽しい時間を過ごしませんか。

・集合時刻・場所 : 東久留米駅改札口 午前10時25分

・費用 : 入場料1,300円+交通費+お弁当・飲み物(各自で)

※雨天の場合は中止。尚、優勝が掛かって混雑が予想される場合は集合時刻を10時にします。

・連絡先: 山口謙二 Tel.042-425-2915 e-mail: yiu23466@nifty.com

(出来れば事前に参加のご意思をご一報戴けると助かります)



山口 謙二 記

<ラグビー観戦部会> 2019年度関東大学ラグビー対抗戦観戦チケットのご案内

本年度の関東大学ラグビー対抗戦につきましては、以下の試合の観戦チケットをご案内いたします。

11月10日(日) 14時 秩父宮ラグビー場 帝京大学戦 バックA 指定席¥3,000

11月23日(祝) 14時 秩父宮ラグビー場 慶応大学戦 バックA 指定席¥3,000

12月1日(日) 14時 秩父宮ラグビー場 明治大学戦 バックS 指定席¥4,000

申込については、9月25日(水)までに黒坂斉会員宛(f-kurosaka@r6.dion.ne.jp)、Mailにて申込をお願いします。尚、ラグビー部の申込期日より、かなり早い日を申込期日にしてありますが、ラグビーワールドカップ等の影響により、事前配布分終了する場合がありますのでご了承ください。高橋 哲男 記

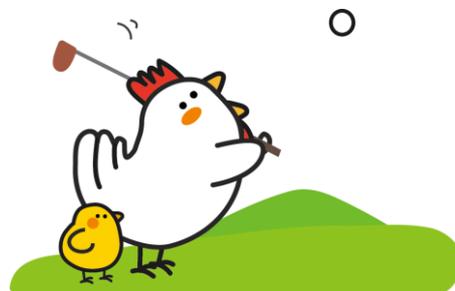


菅平で合宿中のラグビー部、練習試合で強敵帝京、関西王者天理に勝ちました。春からの課題であるFWDはその後の練習成果が出てきたようで、帝京、天理と互角にスクラムを組むことができました。また、けがで休んでいた斎藤キャプテンも3か月ぶりに復帰し、チーム一丸となった学生たちの奮戦が楽しみです。

黒坂 斉 記

<ゴルフ部会> ゴルフ部会紹介

平成10年ゴルフ部会発足時より令和元年6月までで、稲門会コンペ42回、三田会との合同コンペが30回開催されております。三田会との合同コンペを始めたころは三田会が優勢でしたが、直近は稲門会が盛り返して現時点で15勝15敗となっております。



①活動日・活動頻度： 稲門会コンペ：春秋の2回/年
三田会との合同コンペ：春秋の2回/年

②活動場所：近郊のゴルフコースで最近で開催頻度の多いのは玉村ゴルフ場(群馬)、熊谷ゴルフクラブ(埼玉)

③活動内容：コンペ、パーティを通しての部会員の親睦をはかる。

④参加費用：プレイ費、賞品代、交通費込みで¥15,000程度

⑤メンバー(直近3年間のコンペ参加者)氏名の後の(数字)は卒業年度

青柳成彦(34)、平子敏夫(36)、比護喜一郎(37)、池田信一(39)、平山正徑(40)、上原徹也(40)、伊東 毅(40)、村野建彦(42)、清水正弘(43)、東海俊孝(45)、岩崎俊彦(45)、横田治彦(45)、別処尚志(46)、小野泰右(49)、大工原光男(49)、山口謙二(49)、金子孝司(49)、長東輝夫(50)、

⑥部会のポリシー：年齢、ゴルフの腕前と幅広い集団ですが好きなゴルフを通じて仲間づくり健康維持、親睦をはかることを一番の目標としています。

※稲門会の会員以外の早稲田校友、ご家族の参加も歓迎します。

連絡先：ゴルフ部会長金子 (090-2626-3506)

金子 孝司 記

不定期新連載 <わがまちのお得情報>

<ご不要なCDをFMひがしくるめへ>

私はちょっとしたきっかけで「FMひがしくるめ」の株主になっています。過日、株主総会が開かれ、聴かなくなったCDの寄贈の可否を尋ねたところ、大歓迎とのことでした。聴かなくなって、場所塞ぎのCDがありましたら、ジャンルを問わず、成美会館内のFM局へ持ち込むと快く引き取ってくれる筈です。

情報提供者：山口謙二さん

※ どんな情報でも良いので、身近にあるちょっとお得な事(モノ、サービス)があれば、独り占めせず、編集委員宛に情報提供をお願いいたします。お待ちしております。

東稲広報室

<新入会員>

佐藤真理人さん 柳窪在住 (詳細確認中) 入会大歓迎いたします。部会活動に是非ご参加を!

<Table For Children>

8月22日、滝山ふれあい子ども食堂へ、8,000円東久留米稲門会名で送金いたしました。これからも皆様のご協力をお願いいたします。

河村 洋子 記

滝山ふれあい子ども食堂は、NPO 法人東久留米ふれあいの街が運営しており、月 2 回、西部地域センターで、夕食を提供しています。子ども 100 円、大人 300 円です。食材などの寄付も多いようですが、東久留米稲門会では、河村洋子さんの発案により、懇親会や打ち上げ会などの際に出た端数のお金をまとめ、昨年度から寄付をしています。

【特別寄稿】 藍原昌義さんを偲ぶ

小野 泰右

私が藍原さんの訃報を聞いた時、驚愕とともに「何故？」という思いが強くありました。亡くなる二月前の 4 月にお会いした時は、お元気なご様子で、今年の早稲田ラグビー部の分析、対抗戦から大学選手権までの展望を、熱く語っておられました。ご自身の今後のスケジュールを語る中、「6 月に又手術を受けること、この手術は前回と違い簡単なものだ」と言われていたので、私も余りに気に留めることもなく聞き流しました。

今年はワールドカップラグビー日本大会が開催され、菅平合宿、対抗戦、大学選手権と 8 月から来年の 1 月迄、藍原さんにとって息つく暇もない様な観戦、応援スケジュールをこなす気満々のご様子でしたから、...

そして、今年の早稲田は、藍原さん曰く、「1 年生からレギュラーで出場していた 5 人が、4 年生になって迎える優勝への 4 年計画の最終段階の年」でもあり、心待ちしていた優勝を狙える年でした。だからこそ「何故、今なの？」です。

藍原さんにはラグビー観戦では有志会員一同大変お世話になりました。数年前の早慶戦で負けた後、藍原さんに誘われ秩父宮ラグビー場の近くにある居酒屋「北の家族」に行った時、上井草の練習場に集まる仲間が飲みながら、試合の反省会を行っていました。その中の 1 人が試合で重要な局面でノックンした選手への愚痴や、悪口を言い始めた時、藍原さんが突然その人に対し「あまり失敗を責めてもその人やチームの為にならないよ、もっと前向きな事を話した方がいい」と言って窘めた事がありました。恐らく早慶戦で失敗して負けたなら、その選手はその事を一生忘れないし、そのミスのカバー出来なかった他の 14 人も生涯忘れることの出来ない試合であろうと思います。それが、ONE for ALL, ALL for ONE、のラグビー精神に繋がると言いたかったのではと、その後の藍原さんの話で強く感じました。

藍原さんは選手の悪口を言わない人だったし、華やかな選手よりも地味ながら泥くさくチームに貢献する選手が好きでした。フォワードで体格に恵まれず、小さいながらも献身的に走り回りついていた早稲田のプロップ滝沢を評価していました。選手一人一人の名前を挙げて評価するときも、常に愛情が伴っていました。

上井草の練習場にベンチを自費で購入し寄贈した時も、個人の名前を出すことなく、会の承認を受けて東久留米稲門会の名前で寄贈しました。目立つことを嫌いながらも陰で支える姿勢は、その応援ぶりにも表れており、「早稲田ラグビーが強い時に応援するだけでなく、本当に弱く苦しんでいる時に応援するのが本当のファンだ」ともよく言われていました。海外遠征にも同行して応援していた早稲田ラグビー愛は半端ないものだったと思います。

東久留米稲門会の活動でも役員を退かれ、手術の後にも会員数の多い滝山地区のポストマンを長きに渡り引き受けて頂いた事に大変感謝申し上げたいと思います。当稲門会としても藍原さんが作ったラグビー観戦部会の思いを引継ぎ、早稲田ラグビーをしっかり応援して行きたいと思います。

早稲田ラグビー蹴球部を愛してやまない藍原さんに今年対抗戦の優勝、来年正月大学選手権の優勝を見ていただき、一緒に心からの祝盃を挙げたかったです、本当に残念です。

此れからは今まで以上の、温かい愛情に溢れた眼差しで天国から早稲田ラグビーを見守って下さい。安らかに眠りください。ありがとうございました。

早稲田雪合戦の会

平成27年 人間科学部 青木 佑介

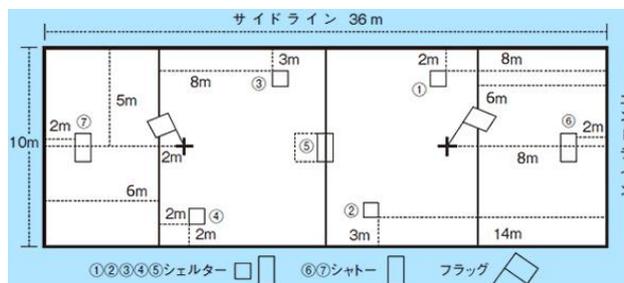
皆様ご存知の通り、早稲田大学には多種多様なサークルがございます。私が入っていたサークルが早稲田大学の中でもかなり特殊なサークルでしたのでこの場を借りてご紹介させていただきます。

私は早稲田大学に入学にあたり、早稲田らしいサークルに入ろうと決めており、「早稲田雪合戦の会」という、出来て間もないサークルに入会しました。雪合戦といっても、ちゃんと競技として行われているスポーツの雪合戦です。しかしスポーツとはいえ、雪合戦を東京のど真ん中でやろうとは常人にはなかなか思いつかないですし、まして週2回練習してなどと考えてサークル化する人はなかなかいないと思います。当時、関東の大学では早稲田大学にしか雪合戦サークルはありませんでした。

理工キャンパス前の戸山公園で行われた新歓練習は、軍手を丸めたものを雪玉に見立て、ダンボールを雪の壁に見立て…と、大変珍妙なものでした。(体育館では硬式テニスボールを使用するので、スポーツとして成立していましたが、戸山公園での練習は酷いものでした) それでも10名程度が入会するあたりが、早稲田大学のすごさです。当時は20名前後のサークルでしたが、今では40名規模のサークルとなっています。

スポーツの雪合戦はマイナー競技ながら、年に1回国際大会が開かれます。(2014年当時)勝負事には熱くなるのが、我ら早稲田生。大会前にはしっかりと練習・作戦会議が行われ、本番まで雪玉に触れられないハンデを抱えながらも、雪国のチームとも互角に渡り合えるようになりました。また学生チームが全国でも少ないため、社会人の方々と自然につながりができ、色々と勉強をさせていただきました。ちょうどサークルの黎明期であったこともあり、刺激的な4年間であったと思います。

余談ではございますが、就職活動では大変苦労しました。面接で笑いはとれましたが、内定はなかなかとれませんでした。



さて少しでも雪合戦のルールに触れたいと思います。雪合戦は図のようなコートにて、各チーム7名ずつで戦います。3分1セットの3セットマッチで相手を多く当てるか、相手陣地の旗をとると勝ちとなります。フォワード・バックスというポジションに分かれており、フォワードは攻撃、バックスは雪玉の補給をメインに行います。

スポーツの雪合戦において一番大事なことは「当たらないこと」です。たとえキャッチできてもアウトですし、味方が投げた球でもあたってしまえばアウトです。世の中には多くの球技があり

ますが、避けることが求められる競技は雪合戦だけではないでしょうか。またフォワードは雪の壁に隠れて戦うため、小柄な人が有利ですし、速い球よりも山なりな球の方が有効です。スポーツが苦手な方々でもとても楽しめるスポーツだと思いますので、雪国以外でも広まってほしいですね。

関東でも山梨や群馬で大会が行われておりますので、皆様も機会がございましたら是非挑戦してみてくださいませ。

<編集後記>

小学生の時は新聞委員、10年前からはNPOの編集委員もやっています。活字中毒がバレて、編集委員になりました。皆さんの活動は楽しそう！年齢の幅がある会はいいですよね。今の記事にプラス、趣味などが入るのもいいかも。一人でも多くの人に登場してもらいたいですね。(前川初子)

編集委員：有賀千歳 小山田朋樹 片平るみ 前川初子